

## 臼杵市公立学校のあり方検討委員会としての

### 小中一貫校の設置に向けた取組への提言

臼杵市独自の取り組みである「小中一体教育」の成果を生かし、今後の少子化や学校施設の老朽化対策も視野に入れた「小中一貫校」(施設一体型、施設隣接型、施設分離型)の設置を早期に進め、さらなる教育環境の改善に努めていただきたい。

#### ◎小中一貫校は現在の中学校ブロック単位を基本として設置

- 野津中ブロックは野津中校舎を活用した施設一体型
- 東中、南中ブロックは施設分離型
- 西中ブロックは施設隣接型と施設分離型の併用
- 北中ブロックは施設分離型

※児童生徒数及び施設の状況を踏まえ、将来的には各中学校ブロックの施設一体型をめざすとともに、義務教育学校の設置についても視野に入る。

#### ◎その他

- 西中の校舎に関して、建て替えを含む施設の改修を早急に対応していただきたい。その際、隣接する市浜小学校の校舎も、同一敷地での建て替えについて検討していただきたい。

令和8年2月24日 臼杵市公立学校のあり方検討委員会